

一般会計補正予算・決算の認定に活発な議論



西中学校ハンドボール部が全国大会で女子優勝・男子3位入賞を果たしました

令和4年第3回定例会は9月1日から28日までの会期で開催され、市長提出議案19件、議員提出議案7件(修正案1件、意見書案6件)、請願8件を審議しました。議案等の審議結果は4面をご覧ください。

第3回定例会 一般会計補正予算案を可決

補正予算案(第7号)

令和4年度東久留米市一般会計補正予算案(第7号)は、本会議初日の9月

1日に提案・審議され、全員賛成で可決されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ4487万7千円を追加し、歳入歳出予算

の総額をそれぞれ4億7554万6千円とするものです。

歳出では、会議録作成事務の省力化および委託費用の削減のための音声データの文字起こしや編集ができる支援システムの導入経費や、テレワークやウェブ会議等を推進するための端末購入費および通信回線の経費、南町公園の防球ネット等の整備などに係る経費が計上されています。

補正予算案(第9号)

令和4年度東久留米市一般会計補正予算案(第9号)は、本会議最終日の9月28日に提案・審議されました。議員より個人番号カード関連事務に係る事業費等を削減する修正案が提出されましたが、賛成少数で否決され、原案を採決した結果、賛成多数で可決されました。本補正予算案は、歳入歳出それぞれ13億9096万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ51億6400万1千円とするものです。

歳出では、国の子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金を活用した給付金の住民税非課税世帯への給付に係る費用、電気・ガス料金の高騰により市役所本庁舎などの光熱水費の不足が見込まれることに伴う増額、マイナポイント申請補助業務委託に係る費用などが計上されています。

今号のトピック

高校生等の医療費の助成に関する条例を可決

「東久留米市高校生等の医療費の助成に関する条例」は、9月12日の厚生委員会で審査され、28日の本会議において全員賛成で可決されました。

東京都での制度創設に伴い、高校生等を養育している市民に対し、高校生等の保健向上と健全育成を図り、子育て支援に資することを目的に、高校生等に係る医療費の一部助成の制度が導入され、令和5年4月から事業が開始されます。

制度の仕組みとしては、義務教育就学児医療費助成制度と同様に、所得制限を設け、通院では1回当たり200円の本人負担が生じるものとなります。

【委員会での質疑から】

質問 令和5年1月に対象者へお知らせや申請書などを送付することだが、その周知方法は。

答弁 東京都では、10月以降に関係団体等への事前周知、12月にホームページへの制度のページの新設、といった予定を伺っている。担当としては、都の周知に合わせ、関係機関等への周知やホームページへの掲載などを予定している。

市長報告 東久留米駅西口昇降施設について

9月1日の定例会本会議において、市長から東久留米駅西口昇降施設について報告があり、対応策や検討結果などについての説明がありました。

建設当時に建築基準法に定める建築確認申請がなされていないといった件について、施設全体の現行法適合に向け、富士見テラス部の補修補強等の対応策や施設の利便性向上についても検討していくこととし、設置可否の調査などを進めてきた。特定行政庁との協議を行

て現市長としてお詫びを申し上げる。

いつつ検討したところ、壁面補強のためには、建築物基礎も補強を要することが確認された。早期に安全対策を講じなければならぬ中、「施工難易度」や「工期」「費用負担」など総合的に勘案する必要がある、熟慮の結果、除却という判断をした。結果としてこのような状況に至ったことに改めてお詫びを申し上げる。

今号の案内

- 一般質問「市政のことが聞きたい」……2・3面
- 令和3年度決算を認定……4面
- 議案・請願審議結果、意見書など……4面